

東京都看護協会 災害対策委員会は…

看護実践能力習熟段階別の研修をはじめます！

日本看護協会「看護職の生涯学習ガイドライン(2023 年)」で策定された「看護実践能力」の内容に沿って、災害看護に関する研修を開催します。専門職としての活動の基盤となる、平時からの防災対策・実災害対応に関する知識や実践力などを、段階的に学習してみませんか！

4つの看護実践能力

- ✓ 専門的・倫理的・法的な実践能力
- ✓ 臨床実践能力
- ✓ **リーダーシップとマネジメント能力**
- ✓ 専門性の開発能力

災害看護に関する研修は
ここに重点を置いています

新人～レベルⅠは、実務実践能力向上に関する研修で実施します。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

看護実践能力 習熟段階	レベルⅡ	レベルⅢ	レベルⅣ
対 象	● 病棟リーダー、夜間リーダーなど、災害時に自分と周囲の人々の安全確保や管理をする可能性がある方 ● 自己判断・状況判断をするための知識をさらに習得したい方	● 院内の多職種と協働する方 ● 災害対策本部とのやり取りをする可能性のある方	● 師長などのリーダー的立場にある方 ● 院内外で協働する部署の方 ● 災害対策本部で活動する可能性のある方
目 的	自部署の対応だけでなく、他部署とも協働することを考え行動できる ● 災害サイクル各期（特に急性期・亜急性期）における自部署（自分自身や周囲の人々など）の健康・安全を脅かす内容を知り、合わせて様々な対象への看護を考え実践できる。 ● 職場がある地域のハザードマップを把握して、リスク回避のための行動を検討できる。	院内全体の対応等の役割を担い、行動できる ● 職場での被災時に主体的に行動し、同僚を支援するとともに、院内で発生する健康・安全を脅かす課題を具体的に考える。 ● 人々の健康・安全を脅かす課題に対し、他部署・他職種とどのように連携するかを考え、平時から連携する。 ● 倫理的課題を認識し、検討できる。	職員の管理などを行い、かつ院内外との調整を行える ● 職場での被災時に、災害対策本部と連携して、職場内で発生する課題解決を行う。また、医療連携体制や、公的機関(区市町村、保健所等)との連携、支援者への業務依頼などを想定して、マニュアル等を策定する。
令和7年度の 研修計画	発災時の自部署での対応を考える(仮) ● 開催日時 10月25日(土) 10時～16時 ● 定 員 70名 ● 受講料 会員 5,500円 非会員 16,500円	災害時に院内全体および地域で活動できる人材の育成(仮) ● 開催日時 12月13日(土) 10時～16時 ● 定 員 60名 ● 受講料 会員 5,500円 非会員 16,500円	災害時の看護マネジメントとは(仮) ● 開催日時 8月2日(土) 13時～16時 ● 定 員 100名 ● 受講料 会員 3,300円 非会員 9,900円